

# サイクルスポーツ振興は

町 活性化の切り口として今後も取り組む

問 全日本自転車競技選手権大会から約3カ月がすぎたが、本大会を振り返りその効果及び反省点は。

生涯学習課長 反省は、事前説明会など開催し事業所等にも理解を求めたが厳しいご意見もいただいた。また、交通規制等についての周知不足があつたと感じる。

効果については、宿泊人数等詳細に把握はしていないが、参加選手数、観客数、テレビ放映、雑誌等への掲載を考えると相当の経済波及効果はあり、また那須町を広くPRできたと考える。

問 今後のサイクルスポーツへの取り組みは。

一つのスポーツが急速に注目され、そして全国から来ている。この一連の動きは本当にチャンスであり、活性化の切り口として今後も取り組んでいく。



## 教育環境整備は

町 来年度開校に向け整備を進める

問 来年度から開校する校舎等の整備状況は。

学校教育課長 来年度開校の「学びの森小学校」は老朽化及び耐震の対応で体育館を建て替えていた。校舎

は増改築工事、さらにバスの回転場の整備を進めていく。「東陽小学校」は現在の芦野小学校を暫定的に拠点校として使用するため一部軽微な改修を行っている。

問 スクールの現状は。

那須町版ミニティアイー

援を行うミニティースクールを設置することで今後の児童生徒の人間関係づくりやコミュニケーション能力の向上を図る。

問 タブレット等導入の取り組みは

学校教育課長 現在、ICT検討委員会で協議をしており計画的な活用を検討する。



来年度開校に向けての拡幅工事（大島小学校）



6月28日 全日本自転車競技選手権大会